



## APS 教授 久保 隆行

### ・専門分野：

都市計画・建築計画，経済政策，  
地域研究

### ・科目：

観光地マーケティングとマネジメント、  
MICE 産業論、観光開発と計画、  
特殊講義（観光学）、  
専門演習・卒業研究

2021年10月時点

**Q:** 先生はどのように授業の準備をされていますか？また、どの科目の準備に時間をかけますか？

**A:** 1つのクラスのためだけではなく、セメスターに担当するすべてのクラスに均等に労力をかけて計画を立てるように心がけています。私の授業計画は、3段階に構成することが多いです。一つ例を挙げると、私が今セメスター担当している「特殊講義（観光学）」の講義では、大分銀行の協賛を得ています。この資金提供のおかげで、バスを借りて学生が大分の遺産を巡ったり、現地で調査をしたりすることができます。この授業では、地元の学者や専門家によるゲスト講義も行われています。例えば、国東市をテーマにした授業であれば、次の週にバスで国東

市に行き、学生が調査をしてその成果を最終授業で発表しました。耶馬溪をテーマとした授業の翌週には溪石園などを訪問し、地域観光を発展させるための提案をしました。このように、この授業では、まずテーマを知り、それを実際に学び、最後に成果を発表するという3段階で学習を進めています。

**Q:** 先生の授業では、学生の学びの質を高めるためにどのようなことをなされていますか？

**A:** 先ほど述べたように、3段階の学習プロセスは、学生の学習の質を高める非常に有効で魅力的な方法だと考えております。私が担当している300番台の講義では、学生に特定のトピックに関するデー

# Tips



1. 学び、応用し、発表するという3段階の学習プロセスを導入する
2. 授業前、授業中、授業後に、**respon**の小テストや**manaba**での討論を活用したアクティブラーニングを行う
3. 学生に理論的に考えさせ、実生活の事例を調査するケーススタディで実践的に応用させる



タ分析を指導しています。学びの段階では、学生は特定のトピックに関する未加工情報の調査、分析・研究のためにデータを分けて整理します。それから、学習内容の応用のために、そのテーマに関する問題や課題を探すようにしてもらっています。例えば、観光に関する自分の経験を書き、その経験を親世代と比較しながら、その違いを観察し、指摘するように指示することもあります。そして最終段階で、調査結果とその解決策を発表してもらいます。生のデータを探して分析する課題を通じて、理論的に考え、学んだことを実生活に応用することを勧めています。

**Q: 先生は学生の学習意欲向上のために、授業で何か工夫されていることは**

**ありますか？**

**A:** 私は、学習意欲は最初の授業から高めるべきだと考えているので、初回の講義は特に大事だと考えています。講義の概要を詳しく説明し、講義で要求される事項を説明します。

もう一つ、私が厳守しているのは「アクティブ・ラーニング・クレド」(Mel Silberman, 1996) という信条です。これを実践することで、学生は**自発的に行動し、学んだことを議論したり、教えたりする方法を身につけ、授業の個人目標を達成することができる**のです。アクティブ・ラーニング・クレド」(画像参照)は、アクティブに学ぶための地図のようなものです。

**Q: 先生はオンライン授業に移行してから、オンライン授業のためにどのような工夫をなさいましたか？**

**A:** オンライン授業に移行してからは、100分を超えるオンライン授業では学生が集中しにくいとため、より魅力的な講義になるように工夫しています。他の学生と交流したり、自分の意見を述べたりできる工夫を設けて授業を行っています。そのために、成績評価方法を一部変更しました。例えば、ある授業では、成績評価を次のようになっております。

1. 講義への取り組み度合い 40%
2. グループ課題と相互評価 30%
3. 期末個人レポート 30%

講義取り組みのポイントとしては、レスポンスアプリケーションを使った授業中の小テスト、授業中のディスカッション、課題などや、コメントや次回の講義へのリクエスト、質問などといった manaba を通じたフィードバックがあります。通常、各講義では 2～3 回の response クイズが行われます。1 回目は講義冒頭で行われる「受講登録」であり、2 回目は講義のトピックに関連したクイズ問題が出題され、3 回目は受講生からのフィードバックを受けて授業を終了します。

また、manaba を使用し、他の受講生の投稿にコメントする頻度や、授業で使う教材をダウンロードしているかどうかなどをチェックして、評価しています。さらには、講義の復習を書いてもらう短い週

- What I hear I forget.
- What I hear and see, I remember a little.
- What I hear, see and ask questions about or discuss with someone else, I begin to understand.
- What I hear, see, discuss and do, I acquire knowledge and skill.
- What I teach another, I master.

Active Learning Credo (Mel Silberman, 1996).

## manaba を使用しての講義参加

The image displays two screenshots of the manaba LMS interface. The left screenshot shows a 'Week 03 Record: 2015 Tourism Development and Planning EA' page. It includes a table with columns for 'Application begins', 'Application ends', and 'Status'. Below the table, there is a section for 'Answers Submitted' with a list of questions and answers. The right screenshot shows a 'Week01 Review: 2015 Tourism Development and Planning EA, 2021' page. It features a 'Description' section with instructions for the assignment, a 'Assignment Submitted by' section with a list of submitted assignments, and a 'Positive comment' section with a list of comments.

受付終了  
提出者 119名  
Q1. Give an exa...

644 494 047  
SOUND: OFF ON

2021S Tourism Development and Planning EA / 久保 隆行  
Lecture 05 Registration

Q1 Give an example of Rural tourism destination and one activity you can enjoy there. <Answer Format> Name of the destination, Activity

119 Homestay and cultural exchanges experience  
117 Kayaking near a big city  
116 Ben Tre, Vietnam Enjoying floating market and local life  
115 Maramures, Romania Home stay in traditional wooden house, see sighting  
114 Yamaguchi prefecture, cycling  
113 There is a large ranch called "Daegwanryeong Ranch" in the mountainous area of Gangwon-do, Korea. You can see a spectacular view of grazing sheep and cattle in a very wide nature. It's so popular that you have to make a reservation to experience some activities  
112 In Central Coast and Sonoma area, California tourists come for Rural tourism destinations. There are orange, grape farms so tourists can experience picking the fruits and make wine with grapes.  
111 With the villages in the mountains of Thailand, hiking  
110 Samoa, river and mountain view  
109 Bungo ono, Lodge Kiyokawa, bbq  
108 I am from Bangladesh. In Bangladesh, the old capital town called Old Dhaka is a famous rural tourism destination. Activities include boating, fishing, temple traditions, making jewelry, etc.

respon

次報告で、受講生の取り組みを評価しています。講義中には、Zoom のチャット機能を使い、講義に関する質問に答えさせるようにしています。これらの変更により、学生が積極的に授業に参加し、現在のオンライン学習環境で利用可能な機能を最大限活用できるようになりました。

また、講義資料に関する質問や疑問点なども記入してもらい、私や TA ができる限り回答するように心がけています。このアンケートでは、理論や講義での理解しにくい部分についてのコメントや質問を、今後の講義内容やスライドの変更役に役立てています。

Q: 先生は授業内容を改善する際、どのような工夫をなさっていますか？

Q: 先生が学生に期待することは何かありますか？

A: 私は毎週、学生に講義の感想や質問を書くようお願いしています。manaba のアンケートセクションにアクセスすることで、このフィードバックを行うことができます。こちらには講義中に聞き逃したことや、授業後に伝えたいことを自由に書き込むこともできます。

A: 私の授業ではケーススタディを扱うことが多いので、**論理的に考えて問題を解決することを学生に期待しています**。例えば、2011 年以降、海外からのインバウンド観光客が急に増えた理由を探るケース課題を与えました。学生は資料を集め、クラスメートと議論し、解答を探

受付終了  
提出者 134名  
Q1. Which is th...

615 274 823  
SOUND: OFF ON

Q1 Which is the correct number of the Inbound tourists (tourists from overseas) visited Japan in 2019?

1	Approx. 6 million people	11 (8.2%)
2	Approx. 30 million people	78 (58.2%)
3	Approx. 40 million people	27 (20.1%)
4	Approx. 60 million people	18 (13.4%)

respon

るためにリサーチを行い、その考えをクラスで共有したりしました。

プロジェクトを実施し、厳密に評価することで、総合的理解をより重視しています。また、教室で学ぶだけでは十分ではありません。それだけでなく、**さらにもっと知りたい、実践したいという好奇心が必要です**。例えば、先に紹介した耶馬溪の溪谷園で観光活性化のための提案書を作成した事例では、学生たちは、地域の人々から直接話を聞くことによって、学んだ理論を実践するだけでなく、就職や大学院進学に必要な適切なリサーチの方法を発見することができるのです。

Q: 先生が教育の過程で大切なことは何だと思いますか？

A: 成績や単位を取るために、簡単そうな授業を受けるのが学生にとって普通のことだと思いますが、私はそのような考え方を改め、学生には異なる目標を持ってもらいたいと思います。**学生にとっては、簡単に良い成績や単位を取るのではなく、ある分野の知識やスキルを身につけることが第一であり、それは個人の成長にとって重要なことでもあります**。授業に出席することで成績以上のものを得ることができるように、私の講義に出席することを条件としながらも、グループプ

# インタビューの感想

今回、初めて久保先生とお会いしてお話を伺ったのですが、先生は豊富な知識をお持ちで、それを学生に伝える術をお持ちだということがよくわかりました。個人的には、授業中や授業外で学生がオンラインで質問に答えるという久保先生のアクティブラーニングの手法が気に入っております。恥ずかしがり屋の学生や、授業中に答えるのが苦手な学生にも、この方法ならば回答する機会が十分に与えられ、結果的に皆が授業に積極的に参加し、モチベーションが高まるのではないのでしょうか。久保先生の講義を受講する学生は、教室の中やノートパソコンの画面の中だけで学ぶのではなく、実際に体験しながら学ぶことができます。

# インタビュアー



名前：パネルジースラグナ

学部：APS (CSM)

出身：日本、インド

メッセージ：こんにちは。私は2022年度秋の Sulagna クラスで、文化・メディア・社会を専攻しています。趣味は、アニメを見たり漫画を読んだりすることです。私は2019年度秋から ALRCS と ProjectQ に参加しています。ProjectQ に参加したことで、APU の先生方に対する理解が深まり、新たな感謝の気持ちが生まれました。先生方は学生のために多くの努力を費やし教材を作ってくださいっているので、学生と先生方のために、私たちの記事が APU における学びの質の向上に少しでも役立つことを願っています。

記事翻訳：桑野 稔之

# 「Q」とは

APU で素晴らしい授業を行っている先生方はたくさんいらっしゃいますが、先生方が授業中にどのような工夫をしているのか知ることが出来れば、他の先生の授業改善にも役立つ。そのために、インタビューをして授業の工夫を教えてください、ということで始めた取り組みです。この記事は、授業の「Quality=質」を高める、質を高めるための「Question=問」に答える、授業改善の「Queue=列」をなす、など、色々な意味を込めて「Q」と名付けました。先生方の授業の質向上の「Quest」に役立てられると幸いです。

